

平成 28 年 3 月 28 日
農 林 中 央 金 庫

**相馬双葉漁業協同組合および相馬市磯部地区水産物流通加工業協同組合の
地域復興事業に対する費用助成決定について**

農林中央金庫は、東日本大震災により甚大な被害を受けた農林水産業の復興を全力かつ多面的に支援するため、復興支援プログラムを創設し、被災された生産者等に対し、金融面に止まらない幅広い支援を行っております。

今般、同プログラムを活用した「地域復興事業支援」として、相馬双葉漁業協同組合（以下、「相双漁協」という。）および相馬市磯部地区水産物流通加工業協同組合（以下、「加工協」という。）（福島県相馬市）が取り組む水産物の付加価値向上対策・安心安全対策・販路拡大対策への費用助成を決定しましたのでお知らせします。

相双漁協管内の相馬地方は、県内有数の水産拠点ではありますが、東日本大震災による津波被害、原発事故による放射能・風評被害を受け、漁業者は本格操業の自粛を余儀なくされており、水産加工業者も事業再開には至っていない状況にあります。

このような状況を受け、地域の水産業の復興に向け、相馬市と相双漁協が連携する形で、松川浦漁港（原釜地区）の水揚げ拠点整備、磯部地区への水産加工共同利用施設の整備を進めるとともに、平成 27 年 11 月に相双漁協と地元水産加工業者 5 社との共同出資により、加工協を設立し、水産物の安定供給および水産加工の再開に取り組むこととしています。

当金庫としましては、本事業については、行政と漁協・水産関連業者が一体となり、水揚げから商品開発・ブランド化・加工・流通まで総合的に取り組むことから、被災地域における復興のモデルケースになりうると評価し、支援を決定しました。安心安全確保・高付加価値化・販売機会確保に向けて必要となる、紫外線滅菌装置・放射能検査装置等のハード面、ブランドロゴ・パッケージ作成や生協等とのタイアップ企画等のソフト面の両面から、必要な費用の助成を行うこととしています。また、企業や系統団体とのマッチングを通じ、ブランド化や販路拡大をサポートしています。

当金庫では、引き続き「復興支援プログラム」を通じて被災された農林水産業者の復興支援を継続してまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 広報企画室 （田口、三上）

TEL : 03-5222-2017

1 支援概要

支援先	相馬市磯部地区水産物流通加工業協同組合 相馬双葉漁業協同組合（福島県相馬市）
支援内容	① 付加価値向上策・安心安全対策支援 ・紫外線滅菌装置導入費用 ・放射能検査装置導入費用 ・大型乾燥施設導入費用 ② 販売先拡大対策支援 ・ブランドロゴ作成，パッケージ作成費用 ・各種商談会への出店費用 ・直販所整備費用 ・生協等とのタイアップ企画費用

2 相馬市磯部地区水産物流通加工業協同組合の概要 （平成 28 年 3 月末現在）

名 称	相馬市磯部地区水産物流通加工業協同組合
所 在 地	相馬市岩子字坂脇 8 4 番地の 7
設立年月日	平成 27 年 11 月 12 日
代 表 者	島 寿雄
特 徴	・相馬市磯部地区の被災 3 者（漁業者，漁協，仲買人・加工業者）が一体となって，水揚げから商品開発・ブランド化・加工・流通まで取り組む。 ・小女子，シラス，ツブ貝等の加工および販売を行う予定。 ・生協とのタイアップ，商談会への出展等を通じ，販路拡大を目指す。

3 水産加工場の様子

